

令和6年度 友々大学（高齢者教室）・女性学級合同学習の足跡

第	テーマ	講 師	開 催 日 時	参加者数/会員数 (出席率)				
1回	地域で予想される災害と対応 について	市危機管理課 八尾 亮一さん 小野 地区自主防災会 清水 浩司さん	令和6年5月22日(水) 10:00 ~ 11:30 講義	27名/59名 (45.8%)				
学 習 の 様 子								
	昨今、世界各地で自然災害が多発しており、過去に大きな被災をした本地域でも防災・減災は大きなテーマです。市危機管理課地域防災マネージャー八尾さんと本地区自主防災会防災士清水さんを講師としてお招きし、地域防災の今を考える学習を高齢者教室・女性学級合同で行いました。 まず、八尾さんから、災害の種類と自分だけは大丈夫という意識の存在、防災マップの活用、土砂災害の発生機序、降雨危険量、避難情報の確保の方法など、分かりやすい視聴覚資料を用いてのご説明がありました。水害対応と共に地震・大雨が原因となる土砂災害への対応も大切であることが分かりました。続いて清水さんから、小野地区の防災訓練の変遷1次避難場所から開設された避難所への移行の仕方、防災行政無線の活用、危険降雨量の感覚などについて、防災士としての豊富なご経験を踏まえた具体的なお説明がありました。 本地域では来月末に地域防災訓練を予定していますが、それに向けて、改めて防災活動や避難行動について理解を深めることができる有意義な講座となりました。							
	参加者からのアンケート結果 ○災害は重なり起こる。(地震・大雨・台風が連続して起こりえる) ○防災意識が高まった。○又お願いします。各地区公会堂で行ってはどうでしょうか。○防災訓練もっと簡単にしないと分からない。○防災知識をより深く出来ました。ありがとうございます。○自分の考えを改める必要を痛感しました。「大丈夫」この思いを世改めます。○佐波川直下地震について資料があれば詳しく説明をお聞きしたかった。全体的に本当に良い話でした。温故知新。○大変詳しく説明して頂きました。有難うございました。災害ない事を祈っています。○楽観主義⇒私もそうでした。今日のお話を聞いて改めなければいけないと思いました。○思っただけで先延ばしになっている災害時の備蓄と地震時の家具の強化、早急にやらなければと反省							
参加者からの意見・感想(一部のみ掲載)								